

適用規格					
定 格	使用温度範囲	-35℃ ~ +85℃ (注1)	保存温度範囲	-10℃ ~ +60℃ (注3)	
	使用湿度範囲	40% ~ 80% (注2)	保存湿度範囲	40% ~ 70% (注3)	
	電 圧	100V AC(DC)	適合コネクタ	DF19(G)*S-1# (注4)	
	電 流	AWG28 : 1A/pin AWG30 : 0.9A/pin AWG32 : 0.8A/pin			
性 能					
	項 目	試 験 方 法	規 格	QT	AT
構 造	外観、構造及び仕上げ	目視、寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表 示	目視にて確認する。		○	○
電 氣 的 性 能	接 触 抵 抗	20 mV 以下, 1 mA (DC又は 1000 Hz) で測定する。	30 mΩ以下	○	-
	絶 縁 抵 抗	DC 100 Vで測定する。	500 MΩ以上	○	-
	耐 電 圧	AC 300 Vの電圧を1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	-
機 械 的 性 能	繰り返し動作	30 回の抜き差しを行う。	① 接触抵抗:30 mΩ以下 ② 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	耐 振 性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 方向 各 10サイクル試験する。		○	-
	耐 衝 撃 性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 方向 各 3 回試験する。		○	-
環 境 的 性 能	定常状態の耐湿性	温度 40±2 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 96 時間放置する。	① 接触抵抗:30 mΩ以下 ② 絶縁抵抗:500 MΩ以上 ③ 破損、ひび、部品のゆるみがないこと。	○	-
	温度サイクル	温度 -55 → +5~35 → +85 → +5~35 °C 時間 30 → 2~3 → 30 → 2~3 分 を 5 サイクル試験する。			
	半田耐熱性	【リフローの場合】 《リフロー部》 MAX 250℃ 10秒以内 230℃以上 60秒以内 《予熱部》 170~190℃ 60~120秒 リフロー炉に2回通し、常温常湿中に 1時間放置後、測定する。 【手半田の場合】 半田ごてで350±5℃、5±1秒の条件にて半田付けを行う。但し端子に力を加えないこと。		外観の変形及び端子などの著しいガタがないこと。	○
	半田付け性	半田温度 245 °C, 浸せき時間 5 秒間の半田付けを行う。	半田浸せき面の95%以上が新しい半田でぬれていること。	○	-
備考 (注1) 通電による温度上昇を含む。 (注2) 結露のないこと。 (注3) 基板搭載前の未使用品に対する長期保存状態に適用。 基板搭載後、輸送時の一時保管は使用温湿度範囲を適用。 (注4) # = 結線形態記号 (C: 圧着ソケット、F: FPCソケット、SD: 細線同軸ソケット)					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△					
試験規格の記載のない試験方法は IEC 60512 (対応規格 JIS C 5402) を適用している。			承認	HS. OKAWA	20200313
			検 図	TS. KUMAZAWA	20200313
			担 当	HK. HAYASHI	20200313
			製 図	DS. HIROWATARI	20200306
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC-311645-52-00	
HRS	製品規格表		製品名	DF19L-*P-1H(52)	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL685-	△